

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成15年11月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成15年11月は下記のとおり6件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：TCM株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月5日	997	車名：TCM 型式：F88等 通称名：FA20D等	45	平成12年2月1日～ 平成15年8月29日
不具合の部位等	パワステアリングロッドとブラケットを連結しているピンをブラケットに固定するための板部分の強度が不足しているため、ハンドル操作を繰り返し行くと、当該板部分に亀裂が発生するものがある。そのため、最悪の場合、ピンが抜け出し、操舵不能になるおそれがある。			

## 2. 届出者：小松フォークリフト株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月5日	1001	車名：小松 型式：M161等 通称名：-	39	平成15年1月14日～ 平成15年10月29日
不具合の部位等	ブレーキ用油圧配管を三方継手に取り付ける部分において、当該配管の先端部分の形状が不適切になっているものがあるため、制動操作を行うと継手部から当該配管が抜け出すものがある。そのため、ブレーキ液が漏れて制動することができなくなるおそれがある。			

## 3. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月12日	1000	車名：三菱 型式：KL-MP37JK等 通称名：ふそうエアロスター	23	平成14年10月5日～ 平成15年2月25日
不具合の部位等	アクセルワイヤのスロットル接続部構造（ドラムタイプ）と当該ワイヤの組み合わせが不適切なため、当該ワイヤの曲げ応力に対する耐久性が不足しており、スロットルの開閉操作を繰り返し行なうとアクセルワイヤが切損する。そのため、アクセルを踏んでも原動機の回転が上昇しなくなるおそれがある。			

## 4. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
11月20日	外-1058	車名：ベントレー 型式：GF-BLE等 通称名：アルナーズLWB等	65	平成14年3月22日～ 平成15年6月27日

不具合の部位等	ブレーキ配管及び燃料配管の取り回しが不適切なものがあるため、ブレーキ配管が燃料配管またはABS予圧ポンプと干渉し、走行時の振動等によりブレーキ配管または燃料配管が摩耗するものがある。そのため、接触部が損傷して作動油または燃料が漏れ、制動力が低下するまたは火災に至るおそれがある。
---------	---

5. 届出者：ダイムラー・クライスラー日本株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
11月25日	外-1059	車名：メルセデスベンツ 型式：-G500L- 通称名：AMG G55L	99	平成10年11月5日～ 平成12年12月9日
不具合の部位等	排気管のエンドパイプの設計角度が不適切なため、開口方向が左向きとなっている。そのため、発散するガスが他の交通に悪影響を及ぼすおそれがある。			

6. 届出者：トライアンフジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
11月26日	外-1060	車名：トライアンフ 型式：SMTTH830 通称名：デイトナ600	3	平成15年6月16日～ 平成15年8月12日
不具合の部位等	後輪のブレーキマスターシリンダーとブレーキペダルとを連結しているピンの留め金の形状が不適切なため、制動操作時に留め金が隣接する部品（コントロールプレート）と干渉して外れることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ピンが脱落して後輪のブレーキが作動しなくなるおそれがある。			

〔参考〕

平成15年11月のリコール届出総件数		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	12件	9件	3件
輸入車	6件	3件	3件
計	18件	12件	6件

対象台数の追加の届出については届出件数に含まれません。

合わせ先)

(問い

国土交通省自動車交通局技術安全部審査課 リコール対策室 森田、久手 電話 03-5253-8111(代表)(内線42352・42353)
--